

Office Staff for サーバー監視ツール

製品概要

本製品は、サーバーの状態を監視し、設定した異常値を検知して特定の管理者へメールにて異常の通知を行います。

システム停止の回避や復旧作業への取り組みをスムーズに行うことができ、サーバー管理者を支えます。

機能一覧

- Ping疎通確認
- Oracle疎通確認
- CPU利用率
- メモリ使用量
- サービス起動状態
- ネットワーク利用率
- Webページ疎通確認
- ドライブ空き容量

動作環境

- ・CPU:各OS推奨値以上
 - ・メモリ:各OS推奨値以上
 - ・OS:Windows 7/Windows Server 2008
- ※それ以外につきましては、お問い合わせください。
- ・Microsoft .Net Framework 2.0以上

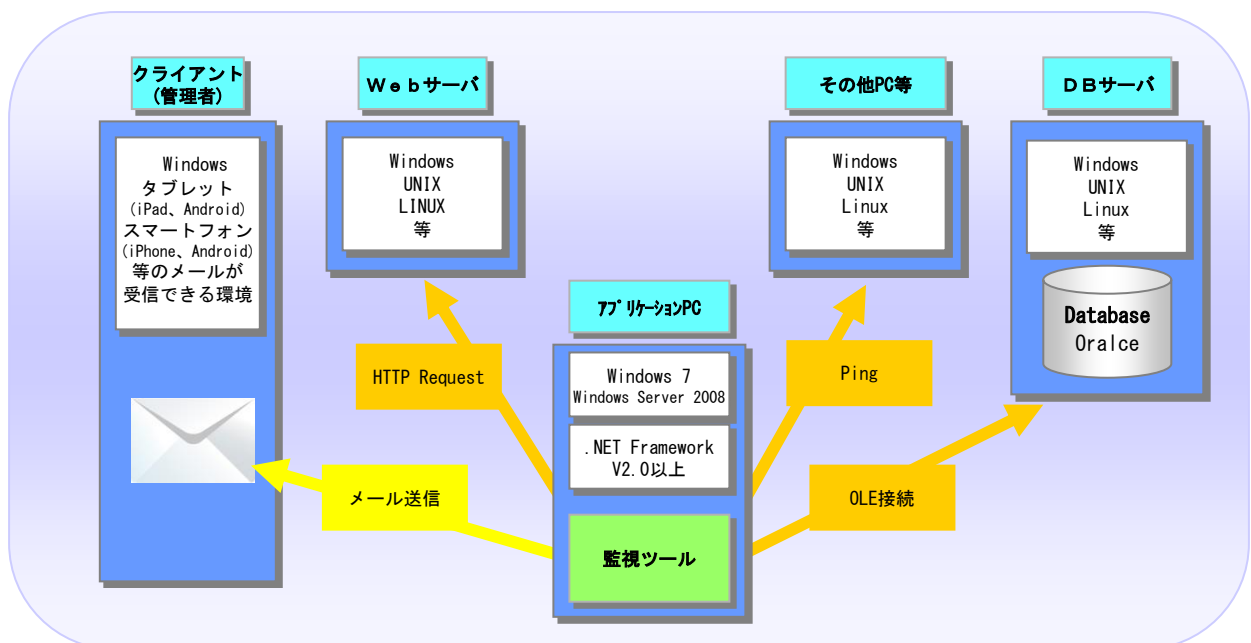
特徴／導入メリット

- クライアント機器を選びません。メールを受けとれる機器であれば問題御座いません。
(パソコン、タブレット、スマートデバイスなど)
- ライセンスはOSにつき、1つのライセンスの提供となります。
- 圧倒的なコストパフォーマンスを実現しました。
- 検知した内容は、メールにて通知を行います。
- サーバー負荷を検知することにより、システム停止を未然に防ぎやすくなります。
- ホームページ(Webページ)を監視することにより、閲覧が出来ない状態をいち早く見つけることができます。

対象のデータベース

- ・ Oracle
- ※OLEを利用した接続となります。

動作環境イメージ例



サーバ監視ツールの画面

●基本情報

障害監視

基本情報 | オラクル情報 | サービス | ネットワーク

対象 実行の間隔

Pingによる疎通確認 ☒ 60 分

オラクルへの疎通確認 ☒ 30 分

CPU利用率 ☐ 分

メモリ使用量 ☐ 分

サービス ☐ 分

ネットワーク ☐ 分

Webページ ☒ 60 分

接続先、閾値等を設定

カンマで区切ることで複数指定が可能

Ping接続先 host01.192.168.0.1

チェック対象外の時間帯 : : ~ : : (24H指定)

閾値 %

確認先url http://www.m-r-o.co.jp/http://www.mro.or.jp

メール関連

SMTPサーバ hsmtp.m-r-o.co.jp

送信元 syana-int@m-r-o.co.jp

宛先

TO/CC	送信先アドレス
to	mro-0001@m-r-o.co.jp

障害通知用メールを設定

設定情報書き込み キャンセル

●オラクル情報

障害監視

基本情報 | オラクル情報 | サービス | ネットワーク

SID oracleSID ユーザ system パスワード *****

表領域ごとの閾値

表領域名	閾値%
temp	90

オラクル情報、対象の表領域、閾値を設定

●サービス

障害監視

基本情報 | オラクル情報 | サービス | ネットワーク

監視対象のサービス

サービス名
World Wide Web Publishing Service
Windows Update

サービス名を設定
※サービスにチェック有りの場合に有効

●ネットワーク

障害監視

基本情報 | オラクル情報 | サービス | ネットワーク

ネットワークカード ネットワークカードの情報を取得

ネットワークカード名
Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet
MS TCP Loopback interface

ネットワークカード名を設定
※ネットワークにチェック有りの場合に有効

記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。 記載の仕様については、予告なく変更する場合があります。